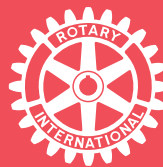


週報

人類に奉仕するロータリー
“Rotary Serving Humanity”



四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか
どうか

THE ROTARY CLUB OF FUNABASHI – EAST

No. 1889号 2016年9月15日発行

第1889回例会 2016. 9. 8

ガバナー公式訪問（船橋・船橋東・船橋南 3RC 合同）

場 所：船橋グランドホテル

◎本日の出席状況

出席：32名（30名）中 21名 70%

欠席：橋岡・伊東・斉藤（守）・守屋・長野・松本・鈴木（隆）・山本・三浦・（武市・柴田）各会員

◎ゲスト： 第2790地区ガバナー 青木 貞雄様（成田コスモポリタン RC）

〃 地区幹事長 藤崎 真弘様（成田コスモポリタン RC）

◎ビジター： 飯島 一扶様（成田コスモポリタン RC）

◎100%以上： 水庫～9 / 3～地区会員増強・退会防止セミナー

◎メイクアップ： 9 / 8～橋岡～9 / 7～小見川 RC

幹事報告 遠田幹事

1. 富津中央 RC 創立 50 周年記念式典・祝賀会のお知らせ

日 時：2016年11月12日（土） 登録：10時 点鐘：11時 祝賀会：12時45分

場 所：オークラアカデミアパークホテル

登録料：12,000円

締 切：9月30日まで

2. ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

場 所：千葉市中央区椿森 3-1-1-301（青木ガバナー事務所の隣）

電 話：043-307-2790 FAX：043-307-2791

e-mai：17-18gov@rid2791.jp

3. 40周年記念事業実行委員会より

明日、9月9日、40周年記念事業について、10月20日～21日に行います SOS シート贈呈式の打ち合わせを気仙沼市教育委員会と行ってきます。

佐々木会長・藤代実行委員長・岡田ガバナー補佐が参ります。

その結果9月15日（木）の例会に詳細を報告し、クラブフォーラムといたします。

欠席の無いようお願いいたします。

2016～2017年度ガバナー公式訪問 次第

船橋・船橋東・船橋南 RC 3 クラブ合同

日時：2016年9月8日（木） 場所：船橋グランドホテル

「会長幹事との懇談会」：2 F 楓の間

- 9：30～10：15 船橋 RC：山田会長・栗林幹事
 10：25～11：10 船橋東 RC：佐々木会長・遠田幹事
 11：20～12：05 船橋南 RC：小山会長・田中幹事
 12：00～12：30 「食事」：2 F 桐の間

※テーブル配置：8卓（8人かけ）

前列の中央卓ガバナー・地区幹事・G補佐・幹事・会長・幹事

- 12：30～13：30 「合同例会」 プログラム：司会 船橋東 RC 鈴木恭浩補佐幹事
 12：30 点鐘：船橋 RC 山田会長
 国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱 ソングリーダー水庫 直子
 お客様紹介
 12：30 会長挨拶：船橋 RC 山田会長・船橋東 RC 佐々木会長・船橋南 RC 小山会長（各3分）
 12：40 幹事報告：船橋 RC 栗林幹事・船橋東 RC 遠田幹事・船橋南 RC 田中幹事（各3分）
 12：55 卓話：青木ガバナー（25分）
 13：30 点鐘：船橋南 RC 小山会長

～休憩～写真撮影（クラブ単位：船橋・船橋東・船橋南）

「クラブ協議会」：討論会方式：2 F 桐の間 13：40～15：10

プログラム：司会進行岡田ガバナー補佐

- 13：40 ① クラブ会長
 「クラブ目標・運営方針・特徴・好ましい点・クラブが抱える課題」
 船橋 RC 山田会長 船橋東 RC 佐々木会長 船橋南 RC 小山会長（各5分）
 13：55 ② 会員増強・活性化統括
 「新入会員数・過去三年間・退会理由」
 船橋 RC 石井委員長・船橋東 RC 水庫委員長・船橋南 RC 堀井委員長（各5分）
 14：10 ③ 例会について
 「平均出席率・卓話頻度（内外卓話者）」（各3分）
 管理運営統括・プログラム
 船橋 RC 梅澤委員長・船橋東 RC 藤井統括・船橋南 RC 徳永プログラム委員長
 14：20 青木ガバナー コメント
 （コヒータイム）
 14：30 ④ クラブ内研修について：研修リーダー
 「年間実施回数」（各3分）
 船橋 RC 梅澤委員長・船橋東 RC 相澤研修リーダー・船橋南 RC 川島委員長

- 14：40～14：50 ⑤ 広報活動について
「クラブ HP FB 等導入」(各 3 分)
船橋 RC 吉田委員長 船橋東 RC 織戸統括・船橋南 RC 平野委員長
- 14：50 ⑥ 地域・国際奉仕活動・R 財団補助金利用の有無
船橋 RC 廣田委員長・船橋東 RC 大原統括・度会統括・船橋南 RC 石井委員長
- 15：00 青木ガバナー コメント(纏め)
- 15：10 (終了) 発表者へのお礼 岡田ガバナー補佐

ガバナー公式訪問卓話 船橋・船橋東・船橋南 RC (08SEP16)

国際ロータリー第 2790 地区 2016 – 17 年度ガバナーを拝命しました成田コスモポリタン RC の青木です。

Germ RI 会長より、各クラブの状況把握、及び支援はガバナー補佐の務めであり、ガバナー公式訪問は、切磋琢磨するための複数クラブ間情報交換の場とするよう示唆があったため、本年度は、本日を含め 3 クラブが 6 ヶ所、2 クラブが 18 ヶ所の 54 クラブが合同、残り 29 クラブは単独で、7 月 27 日から 11 月下旬の間に 83 クラブを 53 回に分けて公式訪問させていただき予定で、本日が、19 回目(33 / 34 / 35 番目のクラブ)です。

ご案内の通り、昨年度まで当地区のクラブ数は 84 でしたが、富津 RC が 6 月末で解散したため、今期は 83 クラブ 2729 名でスタートです。そして、日本全体では、昨年 1 年間に富津 RC を含め 6 つのクラブが解散しました。

尚、活動計画書に掲載されている私の挨拶文のガバナー公式訪問回数が間違っていますので、訂正をお願いします。

また、私が所属する成田 CRC は、地区出向経験者も少ない Domestic なクラブなので、公式訪問の機会を生かして各クラブの活動を体験させていただきたく、毎回 2 人の会員が私に同行しています。本日は、先ほどご案内のありました飯島、及び地区幹事長の藤崎が陪席させていただきますので、宜しくお願いします。

本日合同公式訪問を行わせていただきました 3 クラブでは、船橋東が創立 39 年、船橋南が創立 36 年と両クラブとも地区では比較的長い活動歴がありますが、昨年創立 60 周年を迎え地区で 4 番目に設立された船橋 RC の歴史には、とても及ばない状況です。そして 3 クラブとも長年の歴史の中で培われてきた RC の基本的な活動、特に奉仕活動には積極的に取り組んでこられたと共に、本年度も地区委員会に多数の委員を出向させていただき等地区運営にも多大の貢献をいただいておりますが、特に、船橋東 RC は、亡くなられましたが北原ガバナーをまた、船橋南 RC は佐川・山中 2 名のガバナーを輩出されていることは素晴らしいことです。

このような 3 クラブですが、いずれも最盛期と比べると会員減少が顕著で、会員数の回復が課題ではないかと思えます。特に、会員数が現在 16 名の船橋南 RC は、高齢会員の占める比率が高いこともあり、会員数の回復、特に、若手新規会員の加入が望まれていると思えます。また、船橋 RC、及び船橋東 RC においては、会員の出入りが激しく、数多くおられる入会 3 年未満会員がロータリー活動を理解し、そしてロータリー活動に対する関心を高めて積極的な活動への参加・展開のための研修が必要ではないかと思えます。

千葉県では千葉市に次いで 2 番目に人口が多い船橋市における会員減少の背景、また、長い歴史を誇る 3

クラブが各々に抱えている現在の課題に対する独自の対応策等につき、後ほどのクラブ協議会で、各々のクラブの考え方等を発表いただき、その考え方、対処策等をも参考にして、状況改善に向けた意見交換をさせていただければと考えています。

さて、本日は、まず RI のテーマ・方針、及び地区の行動指針・運営方針について、そして、2 番目にロータリーの変化と対応という 2 つのテーマについて話をします。

John F.Germ 本年度 RI 会長は、

1. ロータリーに誘われた時点で、私達は、素晴らしい仲間と出会い、そして、人のために役立つことをする大きな機会を与えられる。世界には、多くの課題、助けを求めている人がいるが、我々に与えられた機会を生かすか否かは、我々一人ひとりの行動にかかっている。

そして、我々は様々な分野から集った熱心で有能な職業人の集団であり、世界を変える力、ネットワーク、及び知識の結集がある。

2. 我々は、ポリオ撲滅に取り組んでいるが、ロータリーとは何か、そして何に取り組んでいるかを地域に広め、資金援助者を含めた仲間、会員を増やすことが重要で、仲間が増えれば、我々はより大きな目標を達成することが出来る。
3. 単に会員を増やすのではなく、奉仕活動に組み、4 つのテストを真に実践できる会員、そして新入会員を暖かく迎え入れるリーダー、クラブが必要だ
4. P. ハリスがロータリーを創設した目的「価値観を分かち合える人をみつける」は現在も生きている。大切なのは、誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を重んじ、人類への奉仕が人生最大の目的と信ずることだ。

5. ロータリアンは平等で、私たちはチームの一員だ。皆で協力して多くの人の人生を良いものにしよう。と述べた上で、私は、ポール ハリスと同様、人生最大の目的は人類に奉仕することと信じ、2016 – 17 年度のテーマを「Rotary Serving Humanity = 人類に奉仕するロータリー」としました。

そして、対外的には、今やパキスタンとアフガニスタンの 2 ヶ国となった「ポリオの完全撲滅」、内部に向けては、より大きな目標を達成するための「会員増強」を重点取り組み事項とすると共に、ロータリー戦略計画に基づき、

- a) クラブのサポート強化
- b) 人道的支援の重点化と増加
- c) 公共イメージと認知度の向上

に努めるよう私たちに求めました。

私は、志を同じくする集団は、その目的追及び活発な活動の展開に仲間の拡大が欠かせないと考えます。ただ人数が多ければ良いという話ではありませんが、ロータリーも同じで、会員が多ければ多いほど、私達は素晴らしい仲間と出会う機会が増えます。また、奉仕活動を含めた種々の活動を活発に展開できます。そして、結果的に地域における知名度が高まり、新しい仲間の輪の拡大に繋がると思います。

「ロータリーとは何ですか?」、また、「ロータリーは何をやっている団体ですか?」と聞かれ、答えに窮する会員も多いと思いますが、私は「自らの職業を通じ（倫理観は大前提）、また出来る範囲で周りの人の役に立つことをする心がけを持つと共に、価値観を分かち合う仲間との Fellowship、即ち友好を通じて自らを高める人の集まり」と答えます。

従って、ロータリアンとなって素晴らしい仲間との出会いを、また、他の人のために役に立つことが出来る機会を既に与えられている私達は、ロータリーに対して感謝の気持ちを持つと共に、この感謝の気持ちを

分ち合う仲間の拡大に挑戦すべきと考え、地区行動指針を「感謝と挑戦」としました。言い換えれば、私たちは、ロータリアンであることに感謝の念を持つことが出来るような活動を展開していくことが重要です。

「東京のある RC が、先日、東日本大震災で被災した福島盲学校の生徒・先生をハワイに招待しました。依頼を受けて、私が出発に先立つ成田空港でのお手伝いを arrange したことから、帰国後、お礼のメールを戴きましたが、その中に、参加者がハワイのロータリアン及び盲学校生と交流した時の感激した姿を見て、ロータリアンになって良かったとの感想が付されていました。

このように、ロータリアンになって良かったと思う事が出来る活動を一生懸命追及することが、ロータリーにとってだけではなく、ロータリアン本人にとって大事だと思います。

さて、当地区会員数は、1995年4月の4,378人を peak に減少しましたが、2012年6月末の2,689人で底を打ち、その後わずかながら増加に転じ、至近の本年6月末は2,742名でした。しかし、地域特性もあり、2極化が進んでいて、会員数は最大のクラブが80名に対し、最少は5名です。

50名を超える大きなクラブが14、40名台のクラブが9あると共に、30名台のクラブが20で、これらを足すと43クラブとなり、全体の5割強です。

他方、残り40クラブは会員29名以下で、そのうち13クラブは会員が19名以下です。

3年前、私が地区クラブ奉仕委員長兼会員増強委員長を拝命した折、委員の皆さんとアンケート調査等を行い、会員増強について色々研究した結果は以下の通りでした。

- 1) 会員減少期でさえ、当地区では毎年200名超の新入会員が誕生していました。問題は、入会者と同数、あるいはそれ以上の会員が退会したことです。尚、このような知見に基づき、私が会員増強委員長を務めた翌年から地区の組織が、「会員増強・退会防止委員会」に改称されました。
- 2) 後任が来る大手企業社員の職場間異動を別にすると、退会者の多くは、高齢者、及び入会5年未満、特にロータリー活動の知識不十分な入会2～3年の会員でした。
- 3) 会員歴5年未満の会員が退会する背景には、例会出席等の活動参加に時間的余裕がない、ロータリアンになったが活動に魅力がない・奉仕活動への取組みが少ない、幹部と意見が合わない等が多くみられました。会員増強に関する他地区資料では、入会理由として職業上の繋がりが大多数で、趣味の仲間も多くありました。そして退会理由は、仲間意識の薄れ、親睦活動に魅力が無い等が多いようです。

尚、これは避けて通ることが難しい問題ですが、会員数の増減は GDP の変化に呼応しているという見方もあります。

この様な状況を勘案すると、我々がまず取組むべきは、会員がロータリアンになって良かったと思うような活動をクラブが追求することによって退会者を減らすことです。

具体的には、出席したくなる例会、参加したくなる親睦・奉仕活動の展開、及びロータリーを理解し、かつロータリー活動に対する関心を深める研修の強化です。

私が学校を卒業して企業に勤め始めた約50年前、職場では、部長は元より、課長の顔を見ることもまれでしたが、1990年代に入って産業の Globalization、即ち国際化が進むと企業間競争が激化し、大手企業でも今や課長・部長は元より、取締役も率先して仕事に直接携わらざるを得ない状況、言い換えれば職位があがるほどに仕事が厳しくなり、中には、社長も大部屋で一般社員と一緒に仕事をしている大企業も出てきました。ロータリーの根幹は職業奉仕であり、自らの職業をしっかりと務めることが第1です。従って、気ぜわしい現在の世で貴重な時間をロータリー活動に割くには、私達は、今まで以上に魅力ある活動を展開しなければ会員の維持、新規会員勧誘は難しいと思います。

ロータリーは単年度主義と言いますが、これは会長、ガバナー等の任期で、会員は毎年変わりません。従って、運営は継続性を以って行われる必要があります、仲間の拡大に繋がる元気なクラブ造り、研修を通じた会員歴の短い会員の育成等は、継続的取り組みをもって全員参加で対応する必要があります。

会員増強と言うと、「質か量か」の議論が先行し、行動が伴わないケースがよく見られます。クラブの中には、会員が少なくても、会員歴の長い会員を中心に模範的な活動を展開しているクラブもありますが、会員の加齢は年々避けて通ることが出来ず、このようなクラブは、新入会員、特に若年新入会員の勧誘に力を入れる必要があります。

ロータリー活動の経験が浅い私ですが、最近数年に地区委員、ガバナー補佐等を体験し、ロータリー活動・歴史等についての知識が豊富で、研究を常に怠らない会員が多くいることを知りました。その後、私は、斯かる仲間から色々教えを受けています。

ロータリーには、ロータリー活動についての識見に富んだ会員も必要ですが、多くの会員にこのような活動を望むのは難しいと思うと共に、私は、全員がこのような会員である必要は無いと思います。

それよりも、例会に出席し、お互いに意見を交わし、知らないことを学んで成長していくことが大事です。111年の歴史を通じて変化してきたロータリーには、こうでなくてはいけない、あるいはこうあるべきだと言う絶対はなく、それより多様性が重んじられると共に、理念を求めるよりも実践・行動が重んじられています。

従って、Germ 国際ロータリー会長の言にもある通り、4つのテスト、ロータリーの目的、あるいはロータリアンの行動規範が実践できる人、また実践しようとする人であれば、誰でもロータリアンになる資質を備えているのではないのでしょうか。大事なことは、ロータリーに加入した新会員と私たちが一緒に学ぶ謙虚さを持つと共に、知らないことを教え合い、次の時代のリーダーを育てていくことです。

このため、今年度は、多くの新入会員を対象に研修強化を図ることが出来るよう、地区主催ではなく、約10年前まで行われていた分區別会員歴5年未満会員研修を復活させましたが、結果として、ここ2年は秋の行事となったIM開催を年明けに戻しました。

もう1つの課題は、創立25、30年を迎えたクラブの中に会員減少が顕著なクラブが見られることで、クラブ運営は常に課題を見つけ、その解決に一生懸命取り組んで、この時期を乗り切ることも重要です。

私は、会員増強と言わず、あえて仲間の拡大と言いますが、全てのクラブが元気なクラブとして充実した活動を追求し、志を同じくする仲間の輪の拡大に繋げていただくよう、今年度ガバナー月信最終頁では元気なクラブを紹介をしています。皆さんには、

是非、他のクラブの模範となるような元気なクラブ活動をガバナー月信で披露していただくようお願いいたします。

RI会長は、会員51名以上のクラブに2名以上、50名以下に最低1名の会員純増目標達成を求めています。皆さんには、会員数回復に向け、この目標以上の会員純増を是非実現していただくようお願いすると同時に、①来年のR財団100周年に向け、例えば地域の奉仕プロジェクトにR財団100周年記念事業の冠をつけていただく、また、②ここ2年続いている地区としてのR財団寄付ゼロクラブOに向けた協力、出来れば上期の寄付納入、そして、③情報システム化が進む国際ロータリーにaccessするためのMy Rotary登録推進等をお願いします。

さて、本日の卓話の2番目のテーマは、変化するロータリーと、私たちの対応です。

今年1月、ガバナーになるため受講が必須の国際協議会に参加した折、来年6月に米国ジョージア州アトランタで開催される国際協議会のスポンサーにコカコーラ社が指名されたとの発表があると同時に、コカ

コーラの文字とロータリーのロゴマークが印刷された赤いセロファンで包まれたコカコーラのびんが晩餐会の席に提供されたことに、私は、ロータリーがこんなことをするのかと驚かされました。

本年4月の規定審議会では、標準ロータリークラブ定款の近来稀な大幅改定が行われました。しかし、その多くは、義務ではなく、各クラブの裁量範囲を広げる任意規定です。即ち、改定された義務規定は、

- 1) 理事に会計を含む
- 2) 理事会議事録の作成、及び会員への60日以内の回覧
- 3) 少なくとも①クラブ管理運営、②会員増強、③奉仕プロジェクト、④公共イメー、⑤ロータリー財団の5つの委員会のクラブ内設置
- 4) 出席免除会員の条件に、少なくとも20年以上ロータリアンであることを付加
- 5) Eクラブの名称と定義の廃止
- 6) 2017～18年度以降の人頭分担金引上げ額を現在の年間USD 1からUSD 4に変更
- 7) 職業分類は残すものの、会員身分の条件緩和
- 8) ローターアクターとロータリアンの二重登録可能
- 9) 年会費の徴収義務は残ったが、入会金の徴収義務は廃止

です。

これらは本年7月1日以降遵守しなければならない規定変更ですが、この中で、会員身分の条件緩和、及びローターアクターとロータリアンの二重会員可能は、規定として排除できないものの、新入会員の選考にあたり、別の理由で職業経験の無い人、また、ローターアクターの加入を排除することは可能です。

そして、例外規定として新たに導入された

- 1) 最低月2回の例会が良い。
- 2) 従来 of 会合型クラブの一部例会のオンライン化可能
- 3) 祝祭日がある週の例会は休会に出来る

等は、採用するか否かがクラブの裁量に任されており、徴収義務が廃止された入会金を徴収するか否かを含め、クラブ細則でいかようにも決めることが可能であると同時に、従前の運用形態を継続することも可能です。

また、会合規定で例会のオンライン化が認められているため、名称は別にしてEクラブの設立が引続き可能です。

しかし、逆に言うと、これら緩和された規定に基づき、

①入会金無料、②例会は月間2回、③例会の1部をオンライン例会とする、④祝祭日のある週の例会は休会、⑤職業経験の無い人も会員にする、⑥ローターアクターも会員にする等のクラブが出現する可能性があります。

ご案内の通り、各クラブはRIの管轄下であり、地区の管轄下にはないため、私、または地区は、皆さんのクラブの運営形態について助言はできても、指導・指図することは出来ません。従って、地区が統一した運営基準を提示・指図することも出来ません。

皆さんには、この度発行された和訳「標準ロータリー定款」の内容をしっかりと確認し、標準ロータリークラブ定款に定められた規定の中で、クラブがどのような運営形態を採るか会員間で十分に話し合い、クラブ細則に反映していただく必要があります。そして、各クラブの運営形態に差異が出た場合、会員のクラブ間移動が発生する可能性が否めないことにも留意して下さい。

長い歴史を通じてロータリーの本質を理解され、かつロータリーの基本に則った活動を展開されてきた船

橋、船橋東、及び船橋南 RC の皆さんは、従来の伝統的なロータリー活動を今後とも続けていかれると思いますが、変化するロータリーの現実を理解する共に、各クラブが採る色々な運営形態を認める寛容さ、広い心を持って今後の活動に取り組んでいただくようお願いいたします。

以上を以って卓話とさせていただきますが、最後に、9月13日に開催する地区大会記念ゴルフ大会（これは既に予約を締め切りましたが）、及び RI 会長代理にロータリーの樹考案者の渡辺好政元 RI 理事をお招きして9月24・25日に成田市で開催する地区大会（2日目の記念講演は、日曜日朝のTV番組サンデーモーニングでおなじみの日本総研会長寺島実郎氏による「世界情勢と日本経済の将来展望」）の紹介と多数の皆様参加をお願いして、話を終わります。

どうもありがとうございました。

9月のプログラム

9月15日(木)

22日(祝) 祝日休会(秋分の日)

24(土)・25(日) 地区大会

29(木) 地区大会に振り替え

週報今週の担当 平山

近隣クラブ例会日

月曜日	千葉クラブ (三井ガーデンホテル千葉)
火曜日	船橋クラブ (クロス・ウェーブ船橋) 船橋みなとクラブ (船橋グランドホテル) 八千代中央クラブ (ウィシュトンホテル ユーカリ)
水曜日	習志野クラブ (習志野商工会議所会館) 船橋南クラブ (船橋グランドホテル) 印西クラブ (柏屋) 東京城東クラブ (ロッセ会館)
木曜日	習志野中央クラブ (習志野商工会議所会館)
金曜日	船橋西クラブ (なべ三) 千葉南クラブ (オークラ千葉ホテル) 八千代クラブ (公園都市プラザ内 レストラン・パッサージョ) 浦安クラブ (東京ベイ舞浜ホテルクラブリゾート)